

## 赤薙山 (2,010m)

【山行日】 2017年9月15日(金)

【天気】 快晴

【メンバー】 CL 島田・清水カ・清水敬・横田・赤木 合計5人

【日程等】

しもつけ道の駅 6:00 →霧降高原レストハウス 7:30~8:00(準備)~ 八平ヶ原 8:55 ~

丸山 9:28~9:55 分岐(丸山を下り赤薙山へ)10:15 ~ 焼石金剛 11:00 ~

赤薙山頂上 11:40~12:30(昼食)~焼石金剛 13:08 ~小丸山(キスゲ平)13:45 ~

霧降高原レストハウス 14:30→風呂タイム 15:15~16:00→しもつけ道の駅 17:15

涸沢・穂高の山行が台風18号の影響を受け中止となり、15日までは天気が良さそうということで、急きょ赤薙山に行くことになりました。

天気は快晴！ハイキング日和。登りに、いきなりの階段は(1,445段)避けて、レストハウスから少し戻り八平ヶ原へ向かいました。この笹原の広い平地は、時間が止まっているような静けさでした。

シロヤシオの木々の中を穏やかに登って丸山へ。晴れているので360度の展望で、栗山ダム・高原山がよく見えました。向きを変えるとこれから登る赤薙山への稜線や人の姿も見えました。

小丸山手前の分岐まで戻り、焼石金剛へ向かいます。この付近はいつもガスって視界が悪いのがほとんどなのに、今日は遠くまで見渡せ風も心地よく感じられました。

ゆっくりだけどCLのペース配分のうまさに助けられ、予定の時間より早く頂上へ到着しました！木々の間から男体山が一段と大きく見えました。昼食も(山・特製)いっぱいいただきました。

下りは小丸山まで戻り、そこから先は木の階段を下りたり、脇道を歩いたりして、ワレモコウ・アザミなど秋の花を愛でながらクールダウンしてレストハウスへ。今回は初秋の静かな山登りを楽しむことができました。皆さん ありがとう。(赤木)

3泊4日の天空の楽園？ 涸沢・穂高で美味しいお酒で星空を楽しむ予定が、台風で、残念。山の高さと同じ2010年に一度登った事のある赤薙山をめざした。今回は、丸山を経由しての行程を組んで見た。紅葉には少し早く、花々は、終わっており、駐車場は数台しかなくゆっくりとした山行が予想できた。

登山道は、階段を使わず、旧道を使用した。八平ヶ原に向かうのは初めてで、経験者の赤木さんに聞き、また、GPSで確認しながら、進んだ。樹林帯の上が開けて来て、笹原が広がる八平ヶ原に。眼下に栗山ダム・高原山裾野が見渡せ、左方向に丸山が望め、景観は素晴らしい場所であった。計画より早めに着いたので、ゆっくり景色を堪能し丸山に向かった。

丸山山頂からの眺めも素晴らしく、これから向かう赤薙山への登山路が、確認できた。

小丸山手前の分岐まで下り、赤薙山へ向かう時、上を見上げた瞬間、天地が逆転した。粘土質。単調な登りが続く。登山路が、無数にある。全て上に向かってはいるのだが、斜面がすべるので、新たな道が開拓されるのらしい。スベりにくい道を選択しながら歩を進めた。見晴らしの良い笹原を過ぎ、樹林帯に入ると登山路はさらに複雑になる。どこでも登れるが、ベストな道を探すのに苦労した。登山者は、5-6組くらいと行きあった。山頂の手前の急斜面を登り切ったら、林の中に祠と赤薙山2010mの標識が目に入った。かろうじて、ガスの中に男体山の姿を捉える事が出来た。中禅寺湖側は、ガスが発生しているようでした。

ゆっくりの昼食・満腹感にひたり下山しました。

(島田)

